

平成27年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 生涯教育課程 子ども地域教育コース

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読み、あとの各問に答えなさい。

非公開

非公開

(出典：山下里加, 『小児病棟プロジェクト 2003「アートもクスリ」』, 財団法人 地域創造, 地域創造レター 2004年4月号 No.108, 抜粋・一部改変, <http://www.jafra.or.jp/j/library/letter/108/report.php>)

問1 下線部分①の「病院は生活の場であり, ひとつの『地域 (まち)』である。」とはどういうことか。本文中の言葉を適宜用いながら, 150 字以上, 200 字以内で述べなさい。

問2 下線部分②の「うち (病院) の子どもたちが作ったんだよ」という言葉からどのような成果があったと読み取れるか。本文中の言葉を適宜用いながら, 150 字以上, 200 字以内で述べなさい。

問3 下線部分③の「平凡な日常や限定された生活も, ちょっと見方を変えると発見や楽しさに満ちていること」について, あなたの日常や生活を例に挙げながら, 子どもたちに発見や楽しさを伝える方法を, 具体的な実践アイデアも含めて, 700 字以上, 800 字以内で述べなさい。

平成27年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 生涯教育課程 子ども地域教育コース

出題の意図

本コースは、子どもの成長や発達を、学校教育からだけでなく地域的な視点も含めて探求し、学校と地域との連携を図ることができる人材を求めている。この問題を通して、それらに関する意欲・関心・適性をみる。

本問題は、「地域（まち）」という「場」「環境」「文化」を多様な眼差しで捉え直し、学校教育だけに限定されない幅広い視野から、教育という営みを考えることができるかどうかを問うものである。また、「地域（まち）」あるいは「身近な環境」に内在する個性や魅力を再発見し、慣れきった見方を異化する“眼”を持っているかどうか問うている。

問1・問2においては、文章を正確に読み取り、文の趣旨に忠実に表現することができるかどうかをみる。また、問3においては、読解に基づき自身の理解や考えを論理的に展開する力、加えて独自の教育的取り組みを発想する力をみる。